

平成28年7月15日

渋川市議会議長・中澤 広行 殿

新政クラブ代表 入内島 英明

会派「新政クラブ」行政視察研修報告の件

日時：平成28年7月4日（月）～6日（水）

場所・視察事項：4日・移動日「火山噴火災害の状況と対策について」

：5日・北海道伊達市「伊達ウエルシーランド構想について」

：6日・北海道松前町「地域公共交通確保維持改善事業について」

参加者：茂木弘伸、山崎雄平、丸山正三、今井五郎、山崎正男、入内島英明

<視察内容について>

1・初日・4日・・・渋川市発6：58～羽田空港発10：30～新千歳空港12：05着
貸切りタクシーで伊達市へ向かう。（5時間） 途中洞爺湖火山科学館及び昭和南山周辺視察（火山噴火の恐ろしさを勉強する。今も噴煙たなびく）

2・2日目・5日・・・9：45伊達市役所往訪 歓迎の挨拶、議長：吉村俊幸氏
企画財政部企画課長・高田真次氏より「伊達ウエルシーランド構想について」説明を受け、質疑応答。伊達市の紹介と研修内容は別紙参照。

「ウエルシーランド構想」とは・・・少子高齢化が進む中で、高齢者が安心・安全に暮らせるまちづくりを進めるとともに、高齢者ニーズに応える新たな生活産業を創出し、働く人達の雇用を促進して、豊かで快適なまちづくりを目指す取り組み。

<目的>高齢者が住んでみたい町、女性・若者の働きがいのある町、働く人が住みたい町

<事業例>①安心ハウス(高齢者が快適に住める)

②優良田園住宅(自然環境が豊かな地域でゆとりある生活を営める)

①愛のリタクシー(会員、予約制の相乗りタクシー、ドアtoドア) 詳細は別紙参照。

11時終了し、7時間かけて松前町に向かう。

3・3日目・6日・・・9：20松前町役場往訪 歓迎の挨拶、町長：石山英雄氏

町長自ら歓迎の挨拶していただく。伊香保温泉は4度宿泊とのこと。

政策財政課長・佐藤久氏より「地域公共交通確保維持改善事業について」説明を受ける。

「地域公共交通確保維持改善事業・大漁くんバス」とは。

民間路線バス会社の経営悪化で料金の高騰等、住民負担の増により生活弱者にとって利用しにくい環境との悪循環。通院、買い物及び交通手段の確保を図ることを目的として、町内どこまで行っても100円とする。年間利用者目標を3万人としたが、H26年10月～H27年9月の1年間で58,714人利用した。H27年10月～H28年9月で5万人目標としたが、6月末ですでに6万人強の利用があった。

①大漁くんバス運行の取り組みについて

②大漁くんバス運行概要について

③松前町地域内フィーダー系統確保維持計画の概要について 説明を受ける。

松前町地域公共交通活性化協議会を、平成20年2月に設立して、平成28年6月で、第22回の会議を開催した。この間、平成23年10月から平成24年2月まで「コミュニティバス」を試験運行する。

平成26年10月1日に「大漁くんバス」として、大人100円、子供50円の均一料金で運行を開始した。

詳細については、別紙参照。

報告者：入内島 英明

